

釧路地域における 在宅医療の現状とCCL

一般社団法人釧路市医師会 理事
医療法人社団サンライブ杉元内科医院 院長
杉元 重治

平成29年10月14日 深川市にて

略 歴

- 昭和44年7月24日 札幌で生まれる。

双葉幼稚園、釧路市立愛国小学校、
北海道教育大学附属釧路中学校卒業

- 昭和63年 釧路湖陵高等学校卒業
- 平成07年 藤田保健衛生大学医学部卒業
北海道大学医学部第2内科へ入局
- 平成08年～ 苫小牧市立総合病院、
北見赤十字病院、北大病院、
王子総合病院
- 平成15年～21年 釧路赤十字病院
- 平成21年5月～ 現職

番茶の味



(18180)

一期一会

僕の好きな言葉です。中学生の時に、学校祭で茶道の先生に教えていただいた記憶があります。今までの素晴らしい出会いがあつて、今日の自分があると思つています。昨年の流行語になつた「おもてなし」にも通じるものがあります。アイヌ語だと

「イランカラプテ」でしょうか。

今後、わが釧路が観光客や長期滞在の方を多く受け入れようと考えているのなら、大切なことと思います。「来て良かった」、「また来たい」と言われたいですものね。

僕も「受診して良かった」と言っていただけるように、日々の診療を頑張りたいと思います。

杉 元 重 治

(杉元内科医院院長)

杉元内科医院の構成メンバー

医師 2名

看護師 6名

(うち1名が内視鏡技師)

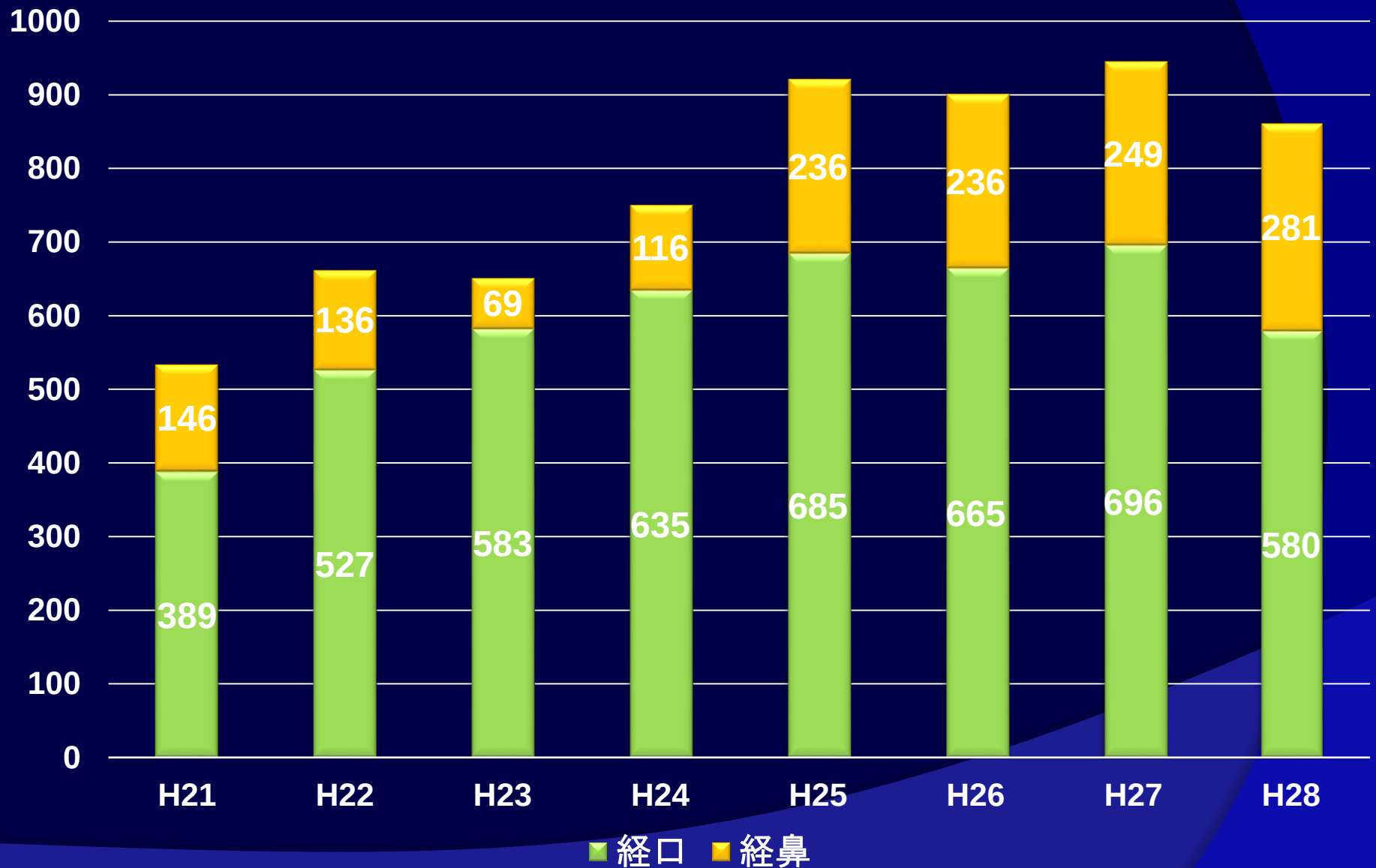
医療事務員 5名

臨床検査技師 1名

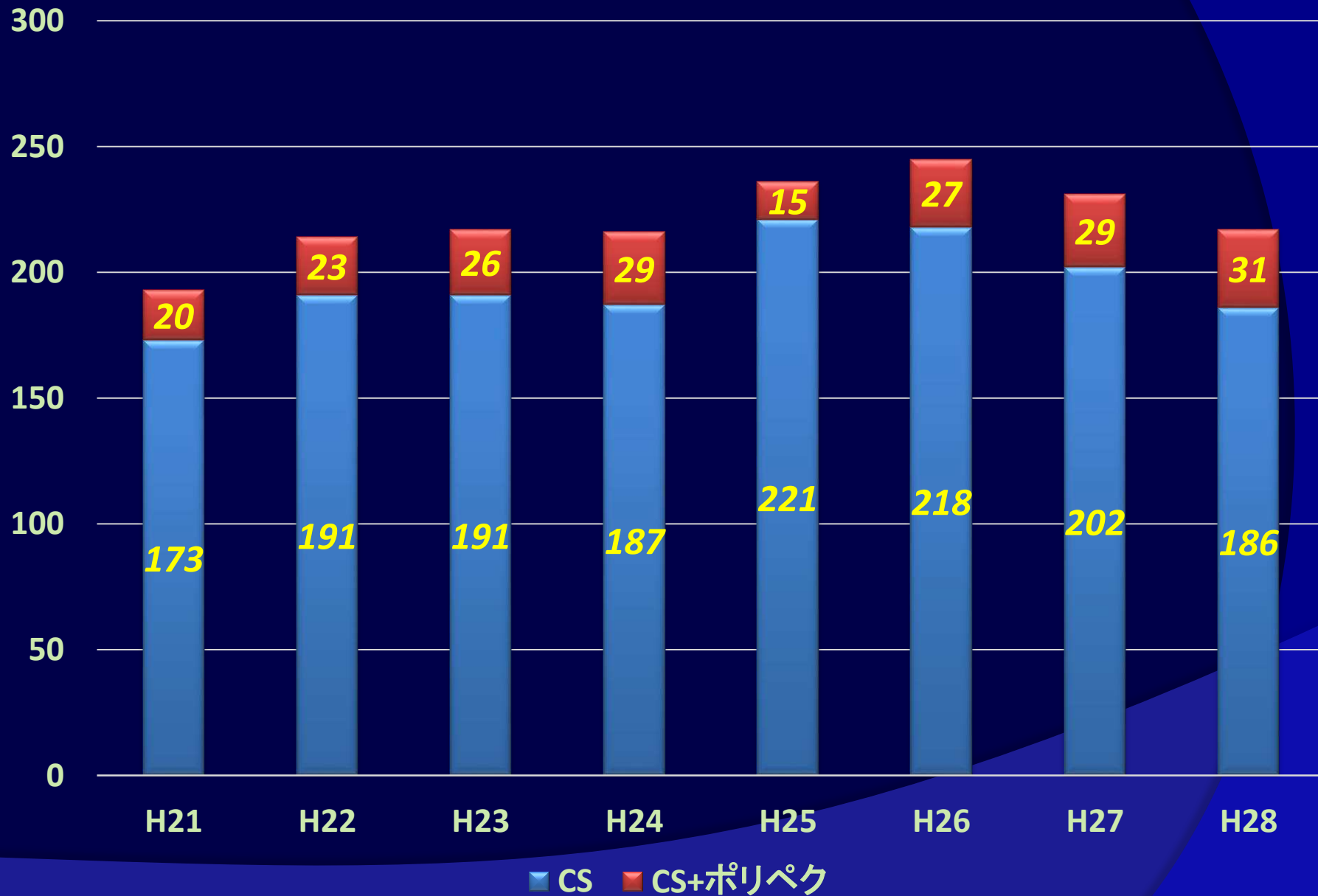
杉元内科医院アネックスホールみその



上部消化管内視鏡検査数の推移

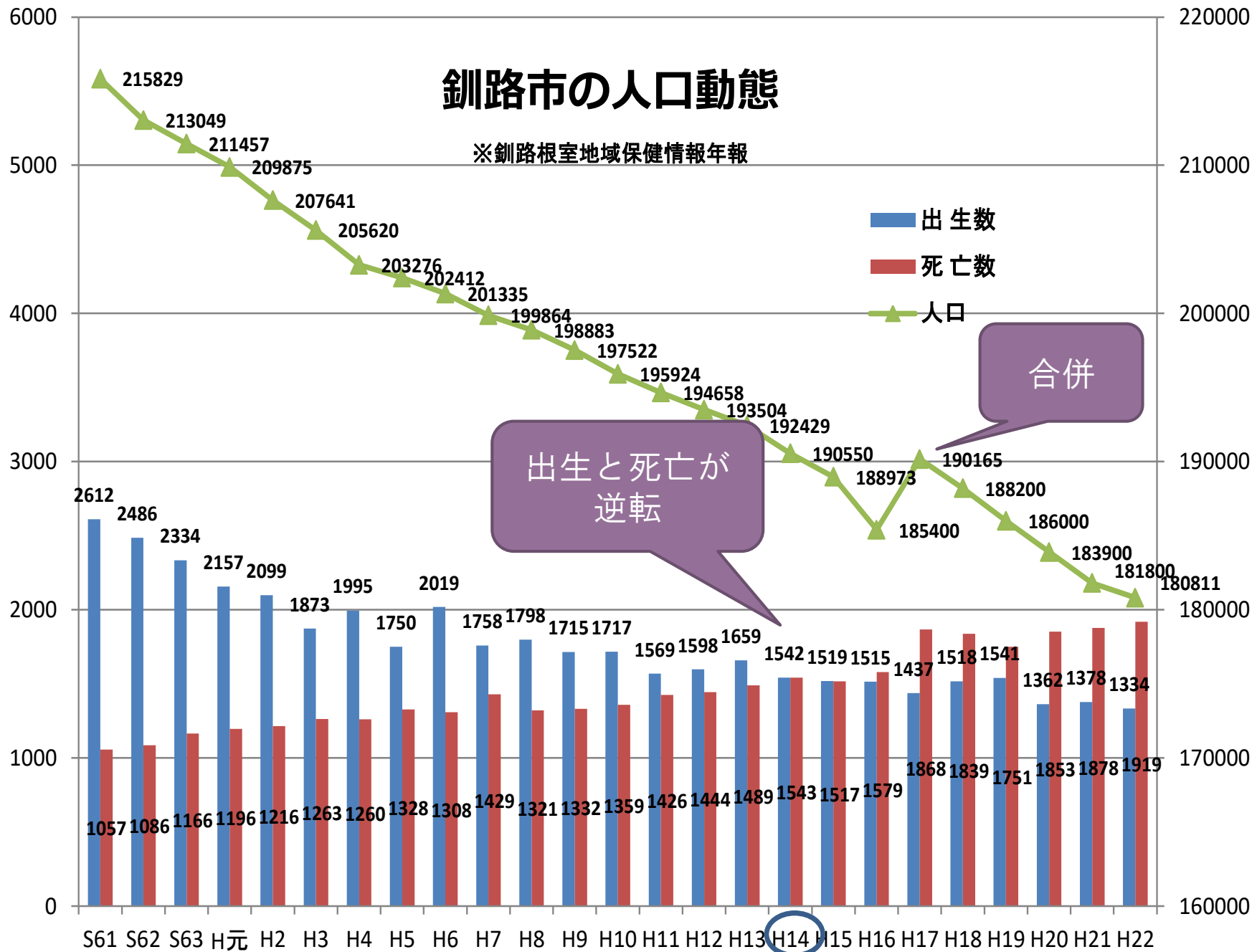


下部消化管内視鏡検査数の推移



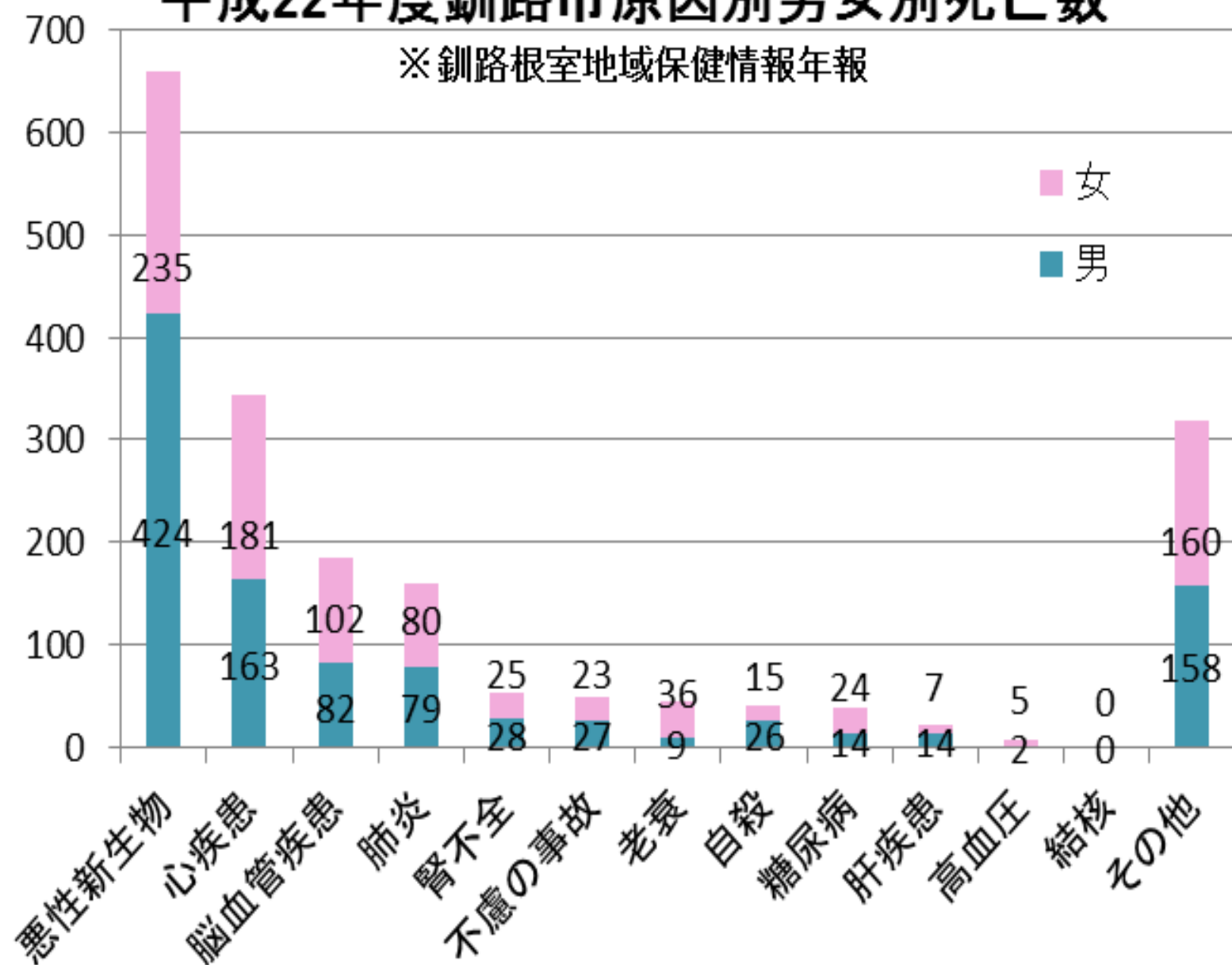
釧路市の人口動態

※釧路根室地域保健情報年報



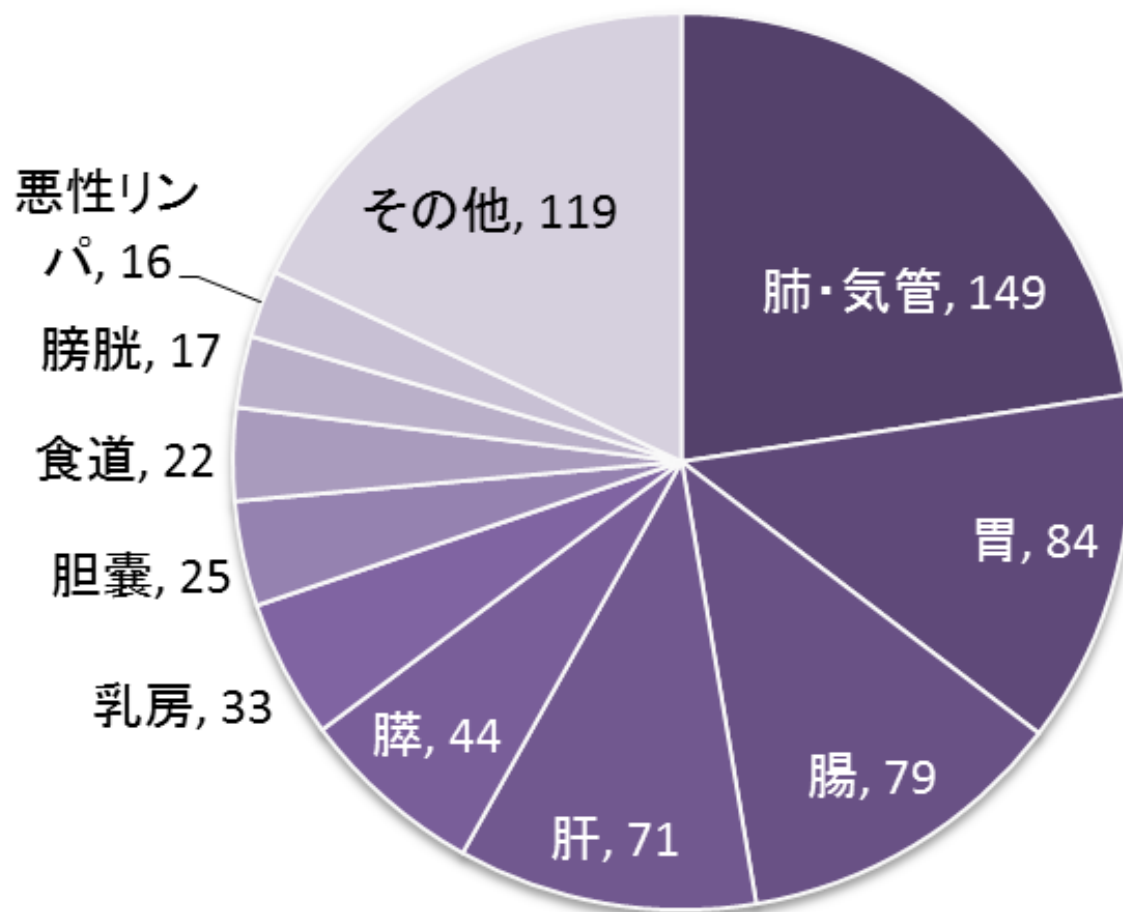
平成22年度釧路市原因別男女別死亡数

※ 釧路根室地域保健情報年報



平成22年度釧路市部位がん別死亡数

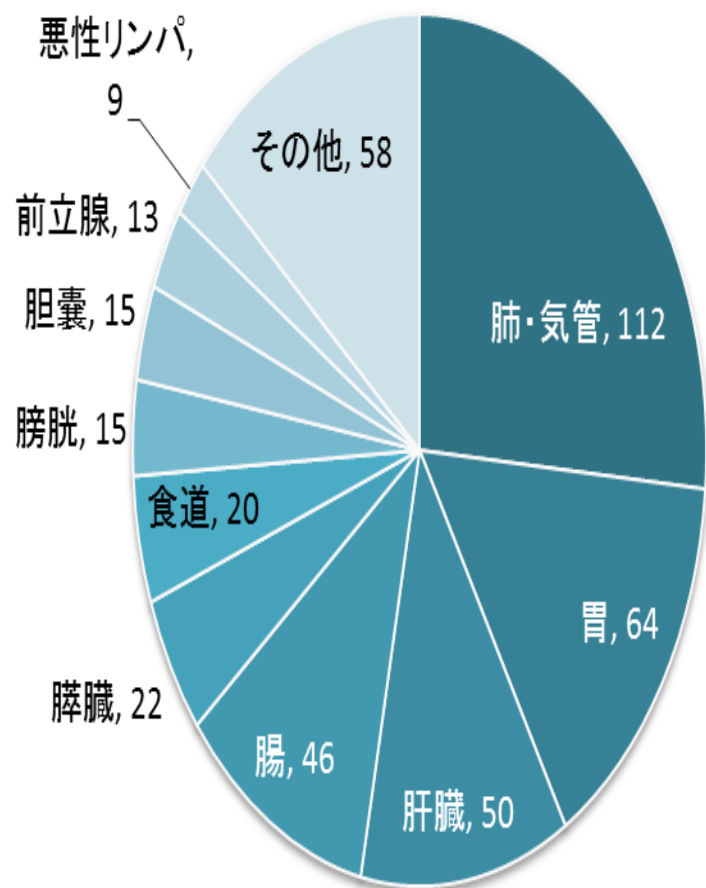
(総合) ※釧路根室地域保健情報年報 N = 659



平成22年度釧路市部位別がん死亡数

(男)

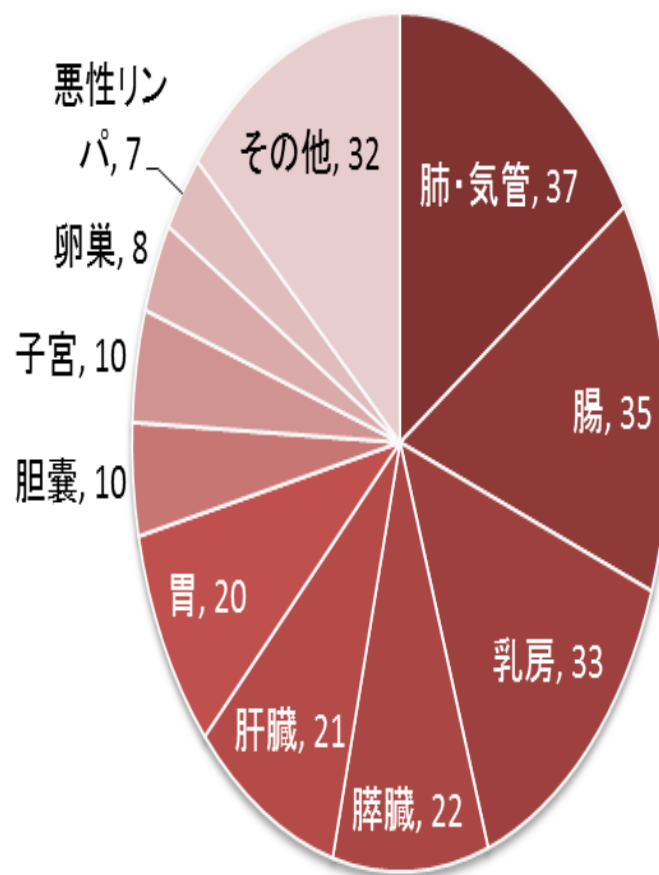
※釧路根室地域保健情報年報 N = 424



平成22年度釧路市部位別がん死亡数

(女)

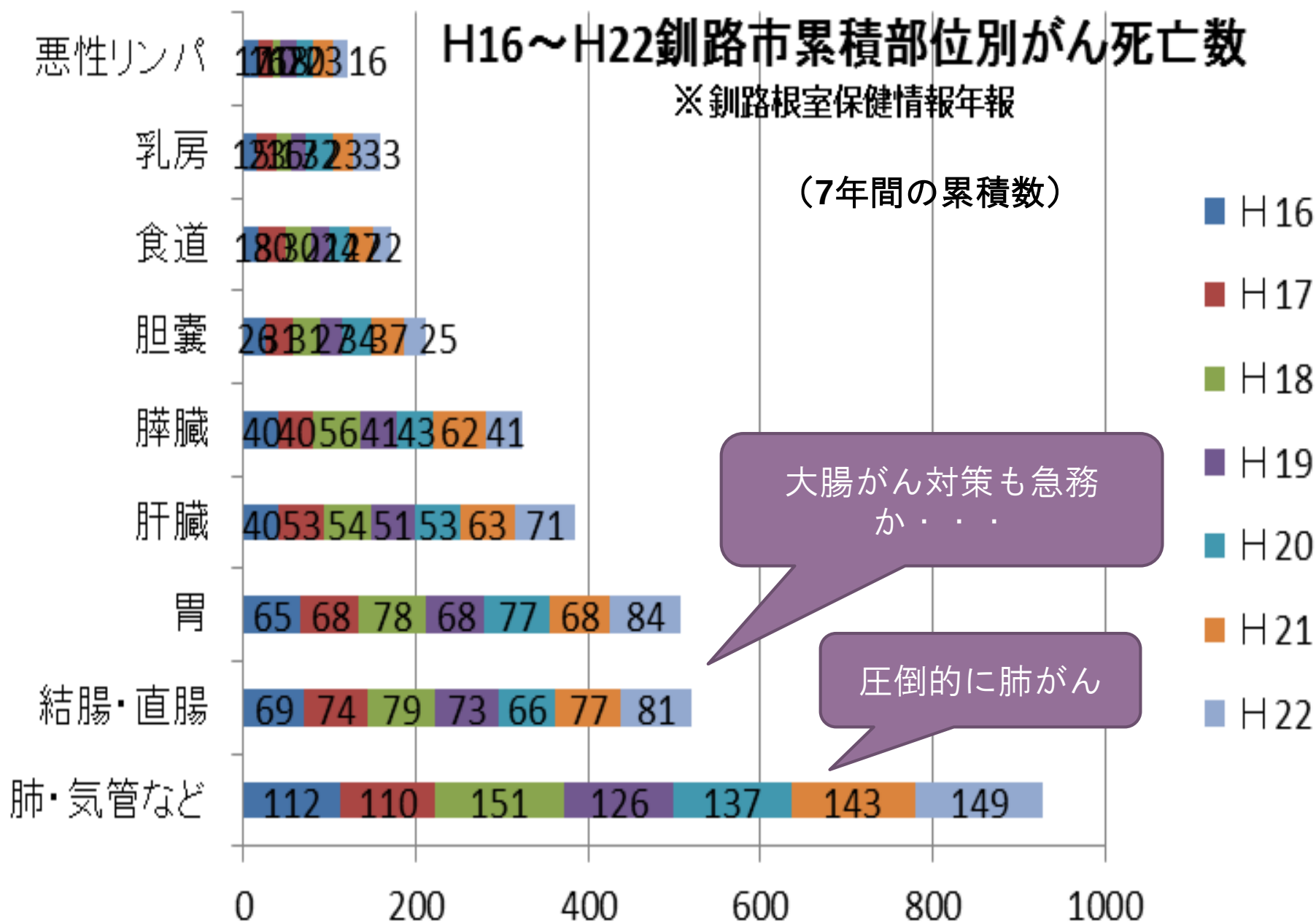
※釧路根室地域保健情報年報 N = 235



H16～H22釧路市累積部位別がん死亡数

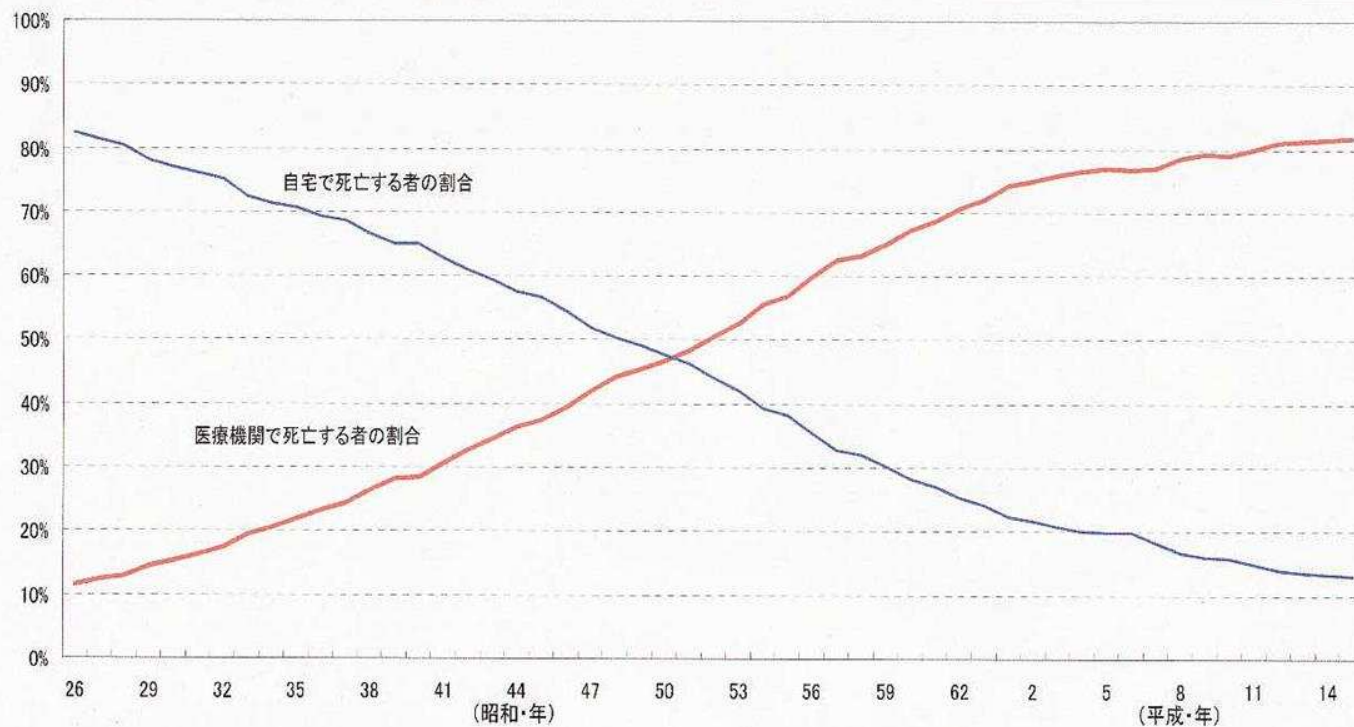
※ 釧路根室保健情報年報

(7年間の累積数)



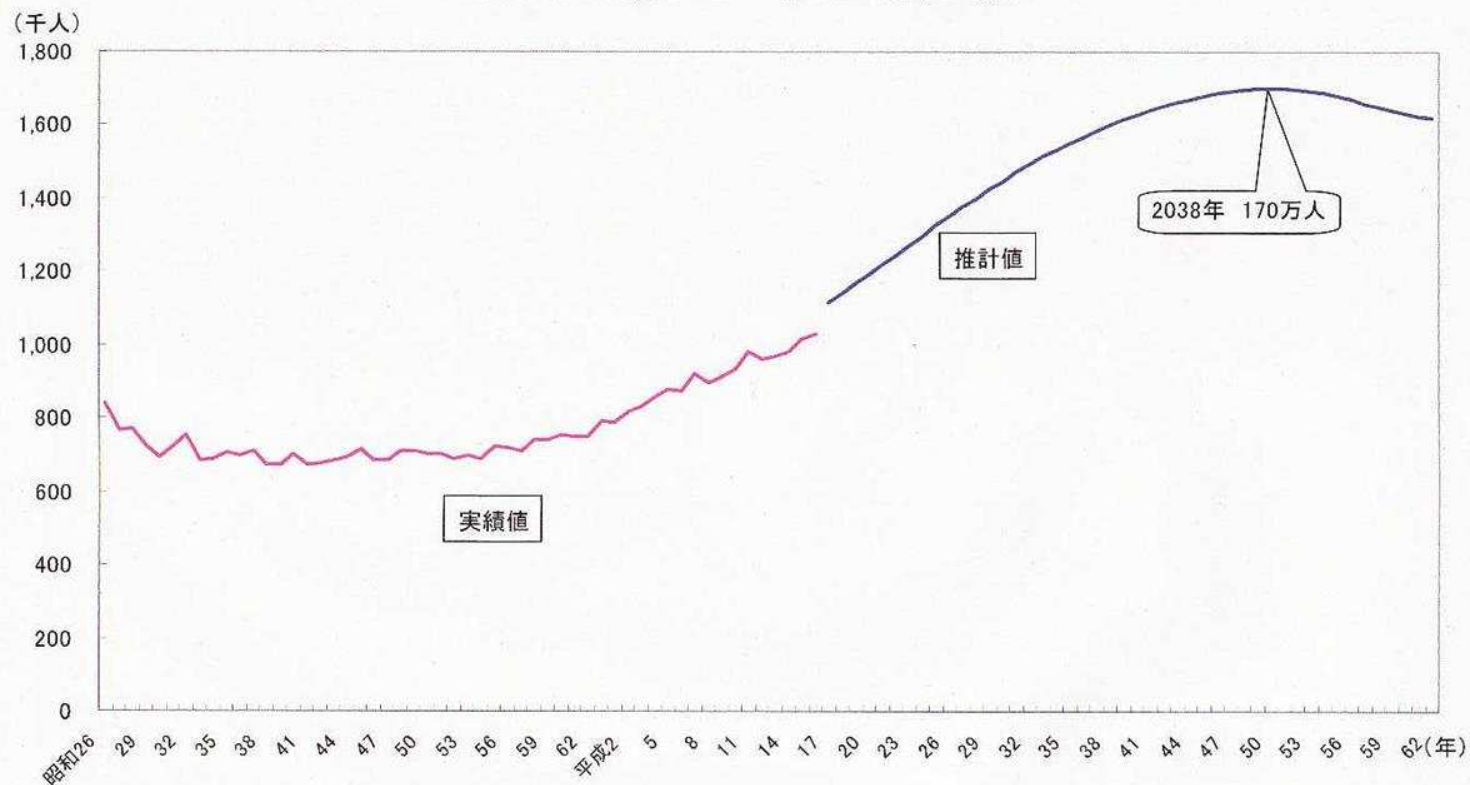
医療機関における死亡割合の年次推移

- ・ 医療機関において死亡する者の割合は年々増加しており、昭和51年に自宅で死亡する者の割合を上回り、更に近年では8割を超える水準となっている。



資料:「人口動態統計」(厚生労働省大臣官房統計情報部)

死亡数の年次推移



資料: 平成16年までは厚生労働省大臣官房統計情報部「人口動態統計」

平成17年以降は社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成14年1月推計)」(中位推計)

在宅医療って何？往診と違うの？

番茶の味



(18184)

在宅医療②

皆さんは「最後はどこで迎えたいですか？」の質問にどう答えますか？調査によると約5割の方は「自宅」と答えるようです。しかし、実際に自宅という方は1割程度であります。昭和51年までは自宅で最期を迎えられる方が多かったのですが、

現在では8割以上の方が病院で最期を迎えられております。

しかし、今後の多死社会において、病院のベッド数が不足しているのが現状であります。そこで、住み慣れた「自宅」もしくは「一居住系施設」においての安らかな「お看取り」こそ、在宅医療の目指すところと考えております。

杉元重治

(杉元内科医院院長)

番茶の味



(18183)

在宅医療①

最近よく目にしますが、在宅医療って何でしょうか？一昔前、開業医の先生が患者さんの自宅へ往診する光景はよくあったと思います。基本的にはそれと変わりませんが、医師が一人ですべてに対応することは困難なため、訪問看護師、ケアマネ、

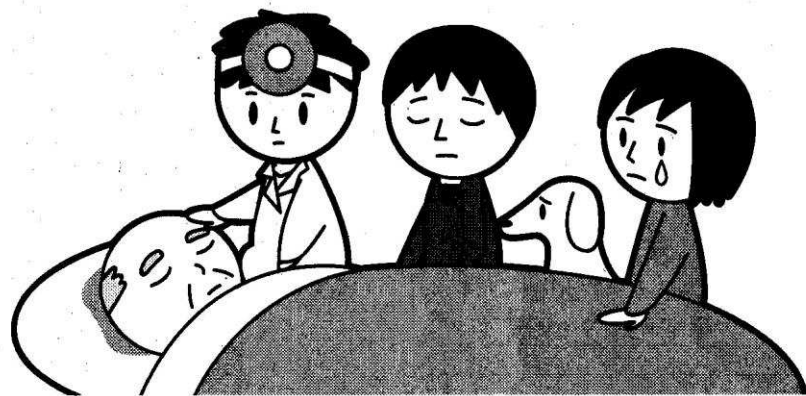
ヘルパー、薬剤師、歯科医師などがチームを組んで在宅での生活を支えるのが在宅医療であります。病院での医療すべてを家で行うことではありません。また、在宅とは必ずしも自宅だけではなく、グループホームや高齢者住宅なども含まれます。

今後、高齢化社会において重要な医療と考えられます。

杉元重治

(杉元内科医院院長)

自宅でのみとりを安らかに



臨終期の推移

- ① 呼んだりさすったりしても反応がほとんどなくなる
- ② 大きく息をして15秒ほど止まり、また大きく息を吸うようになる
- ③ 顎を上下させて呼吸をする
- ④ 呼吸が止まり、脈がなくなる

いれは医

を続けて
的に診療
る。継続
上で『生
の心にと
が課題』

事情聴取
されたケ
ースもあ
きり告げ
る。継続
上で『生
の心にと
が課題』

在宅でのみとりは一般にイメージされる末期がんのような病状だけでなく、神経性難病や脳卒中の後遺症、老衰なども多いという。
同理事長は「睡眠中に亡くなり、朝になって家族が救急車を呼んだところ、死因不明として救急隊が警察に通報し、事情聴取されたケースもある。継続的に診療の心にと寄り添っていくのが課題」と語る。

長年在宅医療に取り組んできた長尾クリニック(兵庫県尼崎市の長尾和宏理事長は、自宅でのみとりは大半の病気で可能と患者や家族に説明している。24時間体制の在宅主治医と訪問看護ステーションがそれを支える。

家族に囲まれ静かに迎えるのが理想だが

有効な治療の方法がなくなった重い病気や老衰などの場合、病院ではなく住み慣れた自宅でみとりたいという人が増えている。ただ、終末期の在宅診療を支える医師と家族がうまく連携しなければ、思わぬトラブルになる場合もあるので注意が必要だ。

師は臨終に立ち会わなくても死亡診断書を書ける。まずは在宅主治医に連絡してほしい」と話している。
在宅主治医や普段から家族の病気を知らかりつけ医の役割は、家族が大切な人の死を受け入れられるようケアすることも含まれる。実際にはドラマのような安らかなものばかりでなく、たるさや意識の混濁で苦しむことも多い。動転した家族が救急車を呼んでしまつ場合もある。

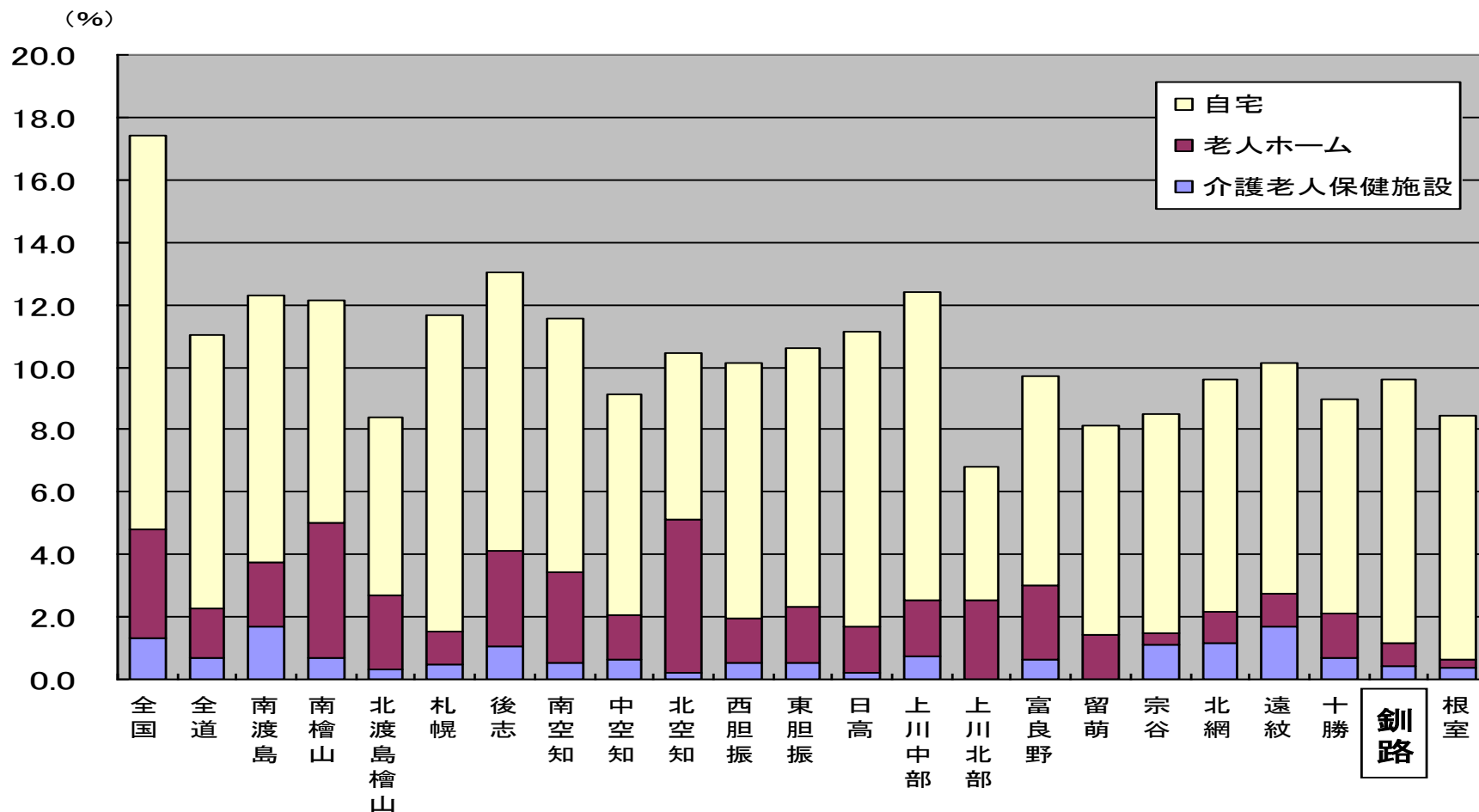
末期がん患者の緩和ケアに長年携わった東邦大学医療センター大森病院(東京都大田区)の大津秀一医師は、医師が定期的に往診し、患者や家族と信頼関係を築きながら、死を迎えるまでの過程を支えることが大切と指摘する。

かかりつけ医と家族の連携重要

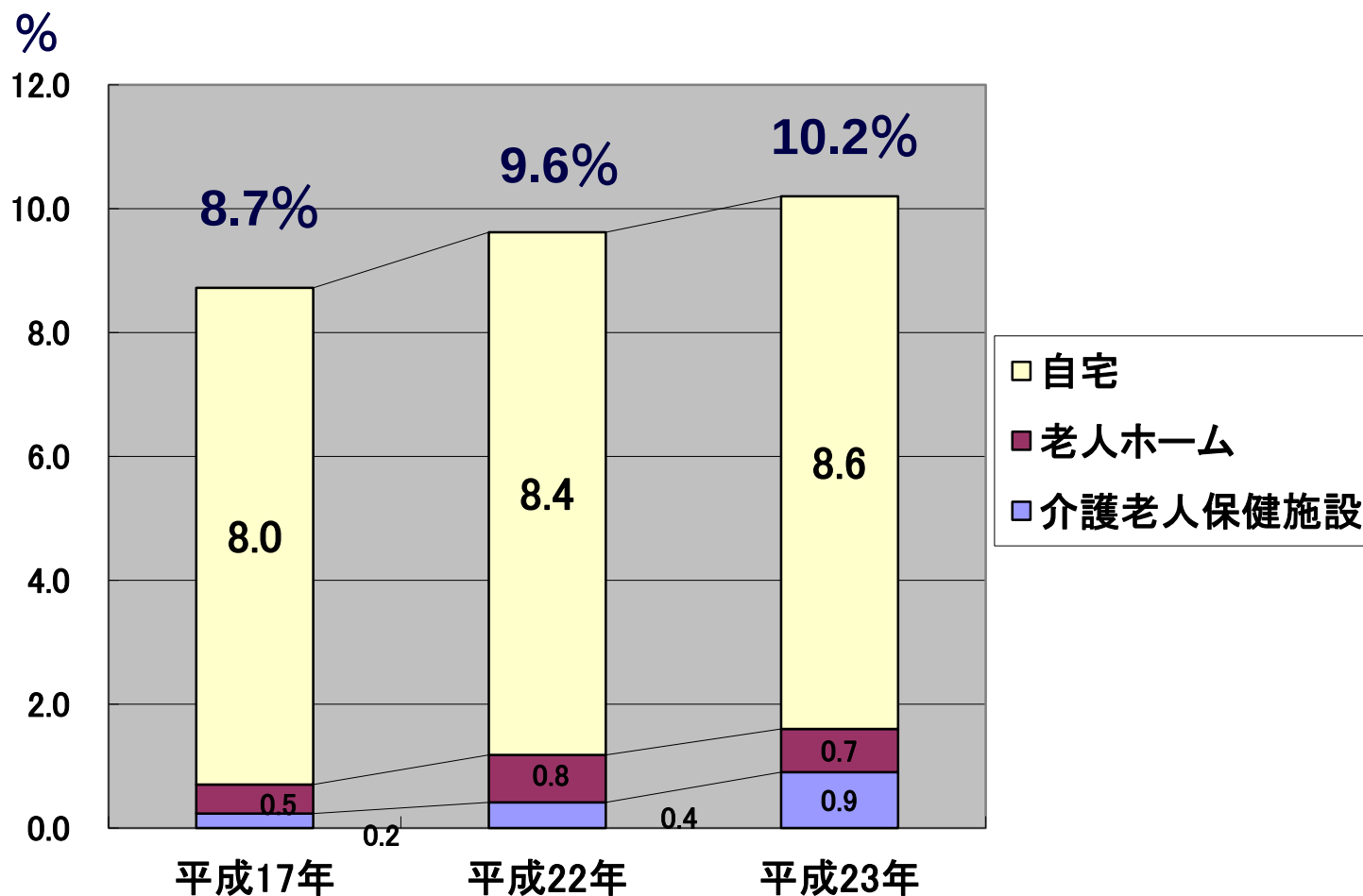


【圏域別在宅死亡の割合】

(平成22年)



釧路管内在宅死の割合



全道
全国

9.6%
15.0%

11.0%
17.4%

11.2%
18.0%

当院での在宅医療開始の きっかけは？

- 当院へ通院中の方（多くは末期がん）が通院できなくなった時。
- 病院から在宅医療への依頼があった時。
 - 地域連携室の看護師、MSW、ケアマネ
緩和認定看護師などから。
- まれに家族が希望する場合。

在宅医療開始までの流れ

- 本人、家族が在宅療養を希望されたら、主治医より情報提供書を頂く。
- それをもとに、ケアマネ、MSW、訪問看護師と情報共有しておく。
- ケア会議をおこなう。本人、家族、病院主治医、病棟スタッフ、ケアマネ、MSW、在宅主治医、訪問看護師、訪問介護士などで方針を決定する。いつ退院するのか、必要な福祉用具やサービスの確認、緊急時の対応の確認をする。



在宅医療開始！！

当院の訪問診療実績

訪問者数

在宅でのお看取り

平成21年

2名

2名

平成22年

4名

2名

平成23年

5名

3名

平成24年

23名

17名

平成25年

12名

3名

平成26年

17名

14名

平成27年

41名

25名

平成28年

35名

22名

在宅支援診療所として

- 訪問看護ステーションとの連携は必須
道東勤医協訪問看護ステーションすこやか
釧路地域訪問看護ステーション
さいた訪問看護ステーション
訪問看護ステーションはまなす など
- 在宅支援診療所との連携
ふたば診療所（谷藤先生）
吉川メディカルクリニック（吉川先生）
- 病院との連携
釧路労災病院（緊急時対応）、市立釧路総合病院、
釧路赤十字病院、釧路孝仁会記念病院など



市民フォーラム ざいたくってナニ？

今あなたに伝えたい、在宅医療・介護のものがたり

1 章

『認知症の母を介護する娘』

2 章

『末期癌の娘を看護した母』

介護や看護を経験した家族等のインタビューや関係者の仕事の様子などを映像で紹介しながら、参加者のみなさんとともに、在宅医療と介護について、一緒に考えていきます。

日 時

平成 28 年 2 月 11 日 祝 13:00 ～ 16:00

ところ

釧路市生涯学習センター「まなぼっと幣舞」大ホール

釧路市幣舞町 4 番 2 8 号 ※駐車台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

入場無料・申込不要・定員 800 名

市民フォーラム終了後から具体的な医療や介護に関するサービスのご紹介やご相談を、同センター内多目的ホールにて開催します。

時間 ①13:00 ～ 13:30 ②15:30 ～ 16:00

対象者 一般市民／在宅医療・介護関係者

主 催 釧路地域在宅医療連携推進協議会

企 画 C C L (本音で地域連携のあり方を検討する会)

✉ ccl@wish.ocn.ne.jp

平成 27 年度在宅医療連携システム推進事業補助金（北海道）を活用しています。

自宅の「みとり」考える

訪問看護の事例紹介

釧路で医療関係者らサロン

自宅で最期を迎える人に寄り添う「みとり」のあり方を医療・介護関係者が考える「サロン」が2日、釧路市の杉元内科医院（中園町）で開かれた。約100人が集まり、医療関係者や施設の不足、医師の意識面の課題などを話し合った。

（安藤徹）

釧路管内の医療・福祉関係者らでつくる「本音で地域連携のあり方を検討する会」（CCLL）が主催した。

釧路市の訪問看護ステーションすこやかのかの黒川薫所長は、自宅で最期を迎えることを望んだ81歳の男性の事例を紹介した。男性は人工透析を受けていたが治療の継続を拒否。自宅で訪問看護を受け始めてから8日目になくなった。黒川所長は「認知症の人など、本人の意思をどのように確認するか課題がある」と指摘した。

また杉元内科医院の杉元重治院長は「訪問診療をする勤務医は多くない」と医師の意識面を指摘した。

参加者は小グループに分かれて討議も行った。弟子屈町のケアマネジャー小浜ちあきさんは「町内は訪問看護ステーションがなく、標茶町から来てもらっている。訪問看護を行う環境が足りない」と意見を述べていた。

みとりを行う専門職のあり方を話し合った「サロン」



人間いずれは死ぬ、それは知っている。問題はいつ死が訪れる
かだ。

（「ジュリアスシーザー」シェイクスピア作）

人にはそれぞれ、人生を生きてきたものがたりがある。

そのものがたりに、見送る我々がそっと耳を傾ける必要がある。
る。

そして本人の思いが共有できた時に、本人、家族、見送る我々
すべての人が「よかったね」と思えるのではないだろうか。

それが「良い看取り」と僕は考える。

みなさんはどうですか？

BEST SHINSHO

最強の地域医療

村上智彦

Murakami Tomohiko

夕張を変えた医師が「患者」になって
都会にはできない医療が見えてきた—

だから地方は
消滅しない。

『里山資本主義』『デフレの正体』著者
藻谷浩介氏 推薦!

ベスト新書

KK ベストセラーズ 定価◎本体800円+税



杉元重治

副会長

マリモでくしろを盛りあげ隊

～ We Love マリモハイボール ～

ご清聴ありがとうございました。

マリモでくしろを盛りあげ隊
～ We Love マリモハイボール～
事務局
あさの皮フ科クリニック
〒084-0909
北海道釧路市昭和南3丁目9-5



マリモハイボール

最果ての湖底で輝くキュートなマリモのハイボール

